

新潟まつり実施に向け始動 ～令和8年第1回新潟まつり全体会議を開催～

新潟まつり実行委員長（廣田幹人会頭）は、開会にあたり、次のとおり挨拶しました。

「今年の新潟まつりは、8月7日・8日・9日の3日間の開催となります。また、新潟まつりのルーツとなる住吉祭が始まりちょうど300年を記念した「新潟まつり“300周年”」ということで、今年に限り行列コースの変更などを予定しています。一方で、人件費や諸物価の高騰等による経費増大に伴い、新潟まつりの開催財源となる協賛金の募集も厳しい状況になることが予想されるので、予算削減にご理解いただくとともに、各行事の安心・安全な実施に向けてご協力を賜りますようお願い申し上げます」



開会の挨拶をする廣田実行委員長

〈新潟まつりご協賛のお願い〉

1. 協賛種別

- ① **【事業所向け】**
一般協賛：新潟まつり全体への協賛です。
 - ② **【事業所向け】**
花火協賛：花火大会への協賛です。
 - ③ **【一般の個人向け】**
個人協賛：新潟まつり全体への協賛です。
- ※新潟まつり公式ホームページからお申込みできます。
(下記QR)

令和8年新潟まつり実施日程

8月	7日(金)	8日(土)	9日(日)
昼	/	萬代橋パレード・住吉行列	住吉行列
		水上みこし渡御	
夕方	/	手づくり子どもみこし	/
		住吉行列	
		夜祭提灯行列	
夜	大民謡流し	市民みこし	花火大会

2. 協賛特典

区分	特典内容		特記事項
事業所向け	① 新潟まつり新聞・公式ホームページへのご芳名掲載	一般・花火協賛をいただいた企業・事業所・団体様のご芳名を、8月初旬に発行予定の新潟まつり新聞（新聞折込）及び公式ホームページに掲載します。	文字の大きさはHP参照。 55万円（税込）以上のご協賛はロゴ等の使用可
	② 花火打ち上げ時PRアナウンス	スターメイン協賛55万円（税込）以上のご協賛者様は、花火打ち上げ時にご芳名PRアナウンスを会場にて流します。	1社1スターメイン形式のみ企業PRアナウンスあり。 アナウンスの際の文字数制限はHPを参照
	① ② 特別花火観覧席	一般・花火協賛22万円（税込）以上のご協賛者様に、花火観覧席10席をご用意します。	場所はやすらぎ堤又はその周辺を予定
③ 個人向け	花火観覧席	市陸上競技場での花火観覧席を1口4,400円で2席分利用できるチケットを贈呈します。 (900口1,800名様先着。上限に達した場合はホームページでお知らせします)	まつり新聞などへのご芳名掲載はありません。

3. 募集期間

- ①②事業所向け ～6月26日(金) ※協賛金のお振込は7月3日(金)まで
- ③一般の個人向け ～7月17日(金) ※協賛金のお振込は7月22日(水)まで

お問い合わせ先：新潟まつり実行委員会（新潟商工会議所）
TEL：025-290-4204

新潟まつり
公式ホームページ

ご協賛申込みは
こちらから

3月25日(水) / 参加者27名



会場の様子

新潟国際ビジネス研究会を開催
～海外販路開拓「ビジネス交流会」&行政輸出支援事業の説明会～

「行政支援機関が実施する輸出支援の活用」をテーマに、ジェトロ新潟との共催で新潟国際ビジネス研究会を開催しました。はじめに、行政支援を有効活用している事業者の事例紹介が行われ、長岡市でアメリカ向けの米輸出に取り組んでいる(有)百笑会 代表取締役 池田 治 氏、燕市で欧米向けに業務用厨房用品や家庭用キッチン用品の輸出に取り組んでいる(株)新越ワークス スリースノー事業部長 山後 隼人 氏から説明を受けました。その後、令和8年度に行政支援機関が実施予定の輸出支援事業について説明が行われたほか、行政機関と参加者による名刺交換会が行われ、活発な意見交換がなされました。

4月13日(月) / 出席者14名



開会の挨拶をする木山委員長

令和8年度 第1回企業経営委員会を開催
企業経営委員会 (木山光委員長)

令和9年度の「税制改正及び中小企業政策に関する要望」に向けて、3月に実施したアンケート結果を事務局から報告しました。本要望は、日本商工会議所を通じて政府および各関係機関へ、その実現を働きかけています。アンケートでは、深刻な人手不足や原材料価格の高騰といったコスト増への支援強化を求める声が多く寄せられ、意見交換の場では活発な議論が交わされました。今後も地域経済の現状を踏まえ、中小企業等の持続的な成長を後押しする要望となるよう、議論を深めてまいります。

4月7日(火) / 参加者88名



お辞儀の基本を実践する様子

新入社員セミナー
～88名の新入社員が新たな一歩を踏み出す～

キャリアコンサルタントの宮本 美穂 氏による「令和8年度新入社員セミナー」を開催しました。本セミナーは、学生から社会人への意識の切り替えや、ビジネスマナー、コミュニケーションの基本といった社会人としての基礎を習得することを目的としています。名刺交換や電話対応などの実践的なワークに加えて、セルフコンパッション*などの精神的なワークを通じて、主体性や協調性などの組織で活躍するための要素を学びました。受講生からは、「学んだことを会社に戻り、ひとつでも多く実践していきたい」との前向きな声が聞かれました。
※自分に対する(セルフ)思いやり(コンパッション)

4月27日(月)



会員紹介件数上位の皆様と

会員紹介件数上位の皆様を表彰
～令和7年度会員増強運動～

4月の常議員会において会員紹介件数上位4社の皆様に対して廣田会頭から感謝状が贈呈されました。令和7年度の入会数は219社で、年度末会員数は4,626社となりました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。本年度も引き続き会員増強にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

表彰事業所名	紹介件数
アクサ生命保険(株)新潟支社	11
(株)日本政策金融公庫新潟支店	11
東北塗装工業(株)	4
(株)東京海上日動パートナーズEAST新潟支社	3